

3 主に職業に関連する学習をすること

どのような職業があるかを知りたい

【小学校・小学部】

- ・将来の職業はどんなのがあるかを知りながら学びたい。
- ・いろんな職業に興味があるからです。いろんな職業の人が来て教えてくれるような高校に通いたいです。

【中学校・中学部】

- ・中学生でまだなりたい職業を考えられていないので、様々な職業を学習の中で知ることができれば良いと思う。
- ・世の中にはどのような仕事があるのかもっと知りたい。自分にあった仕事をみつけない。

【高等学校・高等部】

- ・職業について、分野ごとに詳しく学んでみたい。大学や専門学校に通っていても、最終的には、仕事をすることになるので、今のうちに、どのような職業があるのか知っておきたい。
- ・現在一般に認知されている職業だけでなく、より幅広い職業について学ぶことのできる高校。

就きたい職業について学びたい

【小学校・小学部】

- ・目指している職業になるために同じ夢を持っている人達と集まって勉強をしたり話をする時間があるとよい。
- ・文系コース、理系コースと別れているように、学級が目指している職業のカテゴリーで分けられていると、必要な勉強をより多くできるので良いと思います。
- ・やりたい職業に特化した学部があれば、やる気がわくし、勉強意欲も増えるのでこういう高校で学びたいです。

【中学校・中学部】

- ・自分の将来について考えたときに、目指す職業に関連した学習に焦点を当てて勉強をしたい。

【高等学校・高等部】

- ・普通科の高校では学ぶことができない専門的な学習をする時間が多いといいなと思う。
- ・企業に必要な知識を学校で学ぶことで企業の即戦力になるので職業に関する学びを増やした方がいいと思います。

3 主に職業に関連する学習をすること

資格や検定を取得したい

【小学校・小学部】

- ・将来の職業に関すること、資格のために必要なことなどを学び、実践ができる高校。
- ・就職に結びつくような実技がたくさんある高校。

【中学校・中学部】

- ・卒業と一緒に資格が取れる学校に通いたい。

【高等学校・高等部】

- ・他の学校では取得が難しい資格がとれる学校。
- ・今必要な資格の勉強やそれについて理解を深める学習をしたい。

進路指導・キャリア教育を充実させてほしい

【小学校・小学部】

- ・面接時のマナーやどんな職業がいいか考えてくれる高校で学びたい。
- ・社会について学べるようなところや、社会に出るためには、どうしたらいいのか学べるところ。

【中学校・中学部】

- ・幅広い職業を選べるように、職業体験などを行ってほしいと思う。
- ・地域にある企業の詳しい内容、岩手県にある企業の詳しい内容。
- ・将来について深く考えることによって、進学や就職も自分の納得する形でできると思うから。
- ・社会に出たときに困らないように目上の方とのコミュニケーションの取り方や会社での暗黙のルールなどを知りたい。

【高等学校・高等部】

- ・インターンシップを取り入れてほしい。特に高校生になると大学進学のための職業選択を考える必要がある。そこでインターンシップを取り入れる事で職業選択のきっかけとなり未来について考えることが容易になるから。
- ・実習、作業学習で報告、連絡、相談のタイミングを覚えたいです。
- ・実業高校の魅力がもっと県内の子ども達に伝わって欲しいなと思っています。実業高校では一番社会と関わる機会が多くあり即戦力としても戦える力が身につきます。これから先の世の中では有力な人材が求められるので、実業高校も進学先の視野に入れてもらえるように中学校の頃から実業高校と関わる機会を作っていただきたいです。

3 主に職業に関連する学習をすること

農業について学びたい

- ・農業をするために今では、機械を使った米づくりをするので機械を使う勉強をしたいです。
- ・乗馬など動物と関わる機会が多い学校。
- ・自分は、酪農経営で自宅からかよえる場所だし、高校は農業高校だったので入って農業の勉強をもっとしたいと思って入りました。
- ・スマート農業を学べたらよかった。
- ・農業土木に関する知識を学びたい。
- ・動物と触れ合ったり、自分で料理をしたりなど楽しい学習がしたいです。先生に教えてもらうのではなく、自分たちで協力して活動してみたいです。

工業について学びたい

- ・機械のことなどを高校で学びたい。
- ・自分の夢は自動車整備士なので、自動車について深く学べる高校に入りたいと思いました。県内の高校で、自動車について学ぶことができる所は少なく限られており、主に私立が多いので公立でも学ぶことができるようにしてほしいです。
- ・工業に関する学習をやってみたいです。理由は、メカやプログラミングなどに興味があり、特に自分の作ったロボットでロボコンに出場してみたいからです。
- ・僕は電子機器に興味があるから機械を使う高校に入りたいです。
- ・大工になるための勉強や実践をしたい。
- ・将来やりたいことは建築や土木をやりたいと思っています。
- ・高校で潜水について学びたい。
- ・色んな企業からのオファーが多いのは工業高校ならではの。

商業について学びたい

- ・高校卒業してすぐ働けるようなビジネスマナーなどについて学べる高校。
- ・高校では経済の仕組みや、経済学関連のことについて詳しく学びたいです。
- ・簿記や情報処理や流通など中学校では学べない内容を学んでいるから。
- ・高校では、パソコンでのデザインや広告の作り方を中心に、学びたいです。
- ・商業高校では、他の学校では習わない科目などがあって大人になってからでも使えるような科目があっていい。
- ・高校に入って商業関係の勉強が増えてきて色々検定や考査がある中で、部活も両立しなきゃいけないっていっぱいやることがあるけど、先生達がサポートしてくれて分かりやすく教えてくれてありがたいです。

3 主に職業に関連する学習をすること

水産について学びたい

- ・魚の生態や釣りのことなどを学びたいです。
- ・漁業の免許や調理師の免許どちらかを取ってみたいからです。
- ・おとうさんと、おじいちゃんと、ひいおじいちゃんがぎょぎょうをしているから。
- ・水産系の事を学べる高校を増やしてほしい。

家庭について学びたい

- ・服に関係しているようなことなど、その特定の職業についてを学びたいです。
- ・今あまりない学習を増やして、国語や算数の勉強だけでなく、私だったら編み物などの手芸なども学んでみたいと思いました。
- ・食べ物についての学習や、栄養学を学べる高校にかよいたいです。
- ・例えば、料理について学べる学科で、将来自分で店を建てるとして、その時に絶対に契約していなければならない会社（衛生、保険などの会社）なども学びたい。
- ・普通科では学ぶことができない調理のことを専門的に学べるため、今のうちから専門的な知識がつくので専門の科があるのはいいと思う。

福祉について学びたい

- ・福祉関係の職業について学びたいです。
- ・私は将来介護福祉士になることが夢です。高校からちょっとずつ福祉に触れた学習を行いたいと思っています。でも岩手では介護が勉強できるところが少なく、できるだけおおく介護について学べるところに行きたいと考えています。

3 主に職業に関連する学習をすること

いくつかの職業について学びたい

【小学校・小学部】

- ・農業・漁業などの職業に関すること、世の中を生きていくためのお金に関するものを学びたい。

【中学校・中学部】

- ・沢山の職業に触れられる高校にいきたい。
- ・たくさんの学科があって、自分で選択できる高校。

【高等学校・高等部】

- ・農工商が集まってる高校に通ってみたい。
- ・この高校に入学する前に3つの学科を選ぶことができ、そこから自分が勉強したいのを選択できること。
- ・私の高校には4つの学科があり、それぞれの分野で学んでいます。ですが、別々でやっていることから他学科と協力した実習をしてみてもいいかな。

いくつかの分野から選んで学びたい

【小学校・小学部】

- ・学びたいコースを自分で選択できる高校に通いたい。

【中学校・中学部】

- ・私はコースが沢山ある高校に行って将来についての勉強をしたいと思っています。

【高等学校・高等部】

- ・たくさんの系列がありそこで色々なことを学ぶことができる。
- ・幅広い職業があり自分で選んで学習したい。

3 主に職業に関連する学習をすること

県教育委員会からのコメント

県立高校の現在の姿

- 高校は、学びの種類によっていくつかの「学科」に分けられます。
- 農業、工業、商業、水産、家庭など職業に関連することを主に学ぶ学科を「専門学科」といいます。
国語、数学などに加えて、農業、商業などを選んで学べる学科を「総合学科」といいます。
- 例えば、工業に関連する学びは、さらに専門的に「機械科」、「電気科」、「建築科」…などに分けられます。
- 県立高校のいくつかの「総合学科」では、福祉に関することを学ぶことができます。
- 岩手県の中学生のおよそ2割が「専門学科」、「総合学科」への進学を希望しています。
- 「専門学科」では、地域や企業がどのような人に働いてもらいたいかを理解して、そこで役に立つような生徒を育てています。
ただし、時代の変化によって、地域や企業が生徒に学ばせてほしい内容と学科の学びの内容が合っていないことがあるという課題があります。
- 小さな高校（1学年あたり1～3クラス）では、専門の先生が少なくなって、学習できる教科の種類を揃えるのが難しいという課題があります。

県立高校の将来の姿

- 地域や企業がどのような人に働いてもらいたいかを理解して、そこで役に立つような生徒を育てることをさらに進めます。
- 学校や学科をこえて、農業、工業、商業、水産、家庭などが連携した学びを目指します。
- 現代の課題に対応した能力を育てるため、実践的な学び、生徒が問題を発見・解決する学び、ICTを活用した学びなどを強化します。
- 農業、工業、商業に関連する大きな高校（1学年あたり4クラス以上）は、職業について学ぶ中心的な役割を果たしていきます。
- 小さな高校（1学年あたり1～3クラス）では、専門の学びを保ちながら、より良い学習ができるようにするために、いくつかの職業の「専門学科」が集まった高校を作ることなどを目指します。
- 職業に関連する学びの種類について県内全体のバランスを考えます。